

令和3年度 向田小学校森林愛護少年団 森林学習会

ウニの里として知られる洋野町では、森・川・海のつながりをテーマとした森林学習を行っています。

ここでは令和3年5月14日(金曜日)洋野町立向田小学校において、県北広域振興局、洋野町役場、三陸北部森林管理署久慈支署合同で実施した内容についてご紹介いたします。

【森林愛護少年団入団式】

18名の先輩団員により新入団員2名(小学校1年生)の入団式が行われました。

校長先生のお話の後、赤い帽子とスカーフを受け取り、晴れて森林愛護少年団の一員となりました。



校長先生のお話を真剣に聞く子供達



赤い帽子とスカーフを身に着け笑顔の子供達

森林学習会1【森林についてのお話】(対象:全学年)

森林のはたらき・森と川と海の繋がりをイラストも使って説明しました。

森林を守るために出来る事を子供達に考えてもらい、理解を深め多様なアイデアもあり発想の豊かさには驚かされました。



『森林を守るには
はどうする?』

森林学習会2【土壌のはたらきに関する実験】(対象:低学年)

土壌のはたらきに関する実験では、森林と校庭の2つの異なる箇所から採取した土をペットボトルに入れてそこに泥水を注ぎ、水の出方や色の違いを確かめてもらいました。



『2つの土で違いは
どこかな??』



『泥水は綺麗になったかな?』

森林の土からは、ほぼ透明の水がポタポタとゆっくり出てきたのに対し、校庭の土からは、色の濃い泥水がすごい勢いで出てきました。

森林の土には、染みこんだ水を綺麗にしたり蓄えるはたらきがあることを学んでもらいました。

森林学習会3【植物観察会】(対象:低学年)

植物観察会はビンゴ形式で行い、学校の周りを散策しながら木や花を探しました。



- ★ しかくのなかのものを、歩きながらさがしましょう。
- ★ 見つけたら、○をつけましょう。
- ★ ヒントもあるよ！
- ★ このほかにも、いろいろな発見があるかも？さがしてみよう！

実際に使用したフィールドビンゴ(左図)にある木や花などは、すべて向田小学校の敷地内に生えていました。

また、見つけてくれた植物の説明は久慈支署や県北広域振興局の職員が行い、身近にある自然に興味を持ってもらえるように取り組みました。

中には見つけることが難しいものもありましたが、全員で協力して探すことができました。



先生も子供達もやる気十分！



校庭や中庭を隅々まで探索🔍

森林学習会4【丸太切り体験】(対象:高学年)

丸太切り体験では、用意した丸太をノコギリで切ってもらいお土産用のコースター製作や木の皮・葉っぱの観察をしてもらいました。

丸太は、久慈支署の国有林から生産されたスギ間伐材を使用しました。



『みんなとても上手！』



年輪を数え、ヤスリで綺麗に磨き中



木の皮や葉っぱの違いを観察中

森林学習会5【しいたけ駒打ち体験】(対象:高学年)

洋野町が用意したミズナラの丸太に、しいたけの駒打ちを体験してもらいました。



洋野町の職員による穴開け



慎重に駒打ち



ほだ木を持って記念撮影📷

【お礼の言葉】

森林学習終了後に子供達からお礼の言葉と感想をいただきました。



子供達からお礼の言葉



うれしい言葉をもらい喜ぶ職員

最後に



当日は天気にも恵まれ、晴天での森林学習会となりました。
実験も終始笑顔で行われ、楽しんでもらえたようでほっとしました。
今回の森林学習会が地域の自然に関心を持つ、きっかけになることを願います。
参加いただきありがとうございました。